題材内容資料について

この資料は、年間指導計画の作成に必要な下記の内容を記載しています。
地域や学校の実情に合わせた年間指導計画のご作成にお役立てください。

① 分野	② ページ・題材名・配当時間の目安	⑤ 題材の目標・主な学習内容	⑥ 主な材料・用具
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.18-19 人間っておもしろい ４～６時間 QR ③ ・道徳（B6） ④	**題材の目標** 身近な人の特徴や表情やしぐさを思い浮かべて、その人らしさを考えて主題を生み出し、その人への気持ちを表せるように材料や用具を工夫して絵や立体で表現する。 **主な学習内容** ○その人らしさが表れる表情やポーズ、しぐさなどを考えながらスケッチを繰り返して主題を生み出す。 ○主題を基に、構図などを考えて構想を練る。 ○材料や用具を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** 画用紙 加工粘土 デジタルカメラ など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具 タブレット など

⑦ 題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	⑧ 学習指導要領との関連 A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
(知識・技能) 知　顔の角度や表情、しぐさ、色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、身近な人のよさや印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 **(思考・判断・表現)** 発　身近な人を見つめ感じ取った特徴などを基に主題を生み出し、構図を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近な人の特徴などを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア) (2)ア(ア)(イ)	(1)ア(ア)	(1)アイ

①分野
・分野は、教科書の構成の「絵や彫刻など」「デザインや工芸など」に該当する内容を示し、それぞれの活動を「表現・鑑賞」または「鑑賞」に分類しています。

②ページ・題材名・配当時間の目安
・各題材の教科書掲載ページ、題材名を示しています。
・配当時間は、学校や生徒の実情に合わせて柔軟な取り扱いができるよう、基本的に幅を持たせて設定しています。

③二次元コード
・全題材に掲載された導入 QR コンテンツ「学びのはじめに」のほか、関連するデジタルコンテンツを参照することができます。

④他教科等との関連
・他教科と横断して活用がしやすい題材や、SDGs、キャリア教育等について関連する題材は、その内容を示しています。特に道徳は、「中学校学習指導要領解説　特別の教科　道徳編」を踏まえ、具体的な内容項目を示しています。

⑤題材の目標・主な学習内容
・各題材で学習する目標と、授業の流れに沿った主な生徒の活動を示しています。

⑥主な材料・用具
・授業で必要な主な材料や用具について、教師と生徒が準備するものをそれぞれ分けて示しています。

⑦題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）
・各題材の観点別評価規準の例を示し、「おおむね満足できる状況」(B) について記載しています。
・観点別学習状況
「十分満足できる状況」と判断されるもの：A
「おおむね満足できる状況」と判断されるもの：B
「努力を要する状況」と判断されるもの：C
・評価の観点及びその趣旨、評価規準の例の略号は、次のとおりです。

【評価の観点及びその趣旨】

観　点	趣　旨	略　号
知識・技能	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	知 技
思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	発 鑑
主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。	態表 態鑑

【学年別の評価の観点の趣旨】

観　点	趣旨／第１学年	趣旨／第２学年・第３学年
知識・技能	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・意図に応じて表現方法を工夫して表している。	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表している。
思考・判断・表現	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。	自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

国立教育政策研究所教育課程研究センター『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料（中学校 美術）』（令和２年３月）より https://www.nier.go.jp/kaihatsu/pdf/hyouka/r020326_mid_bijyut.pdf

⑧学習指導要領との関連
・各題材に該当する学習指導要領で示された領域や内容項目等を「Ａ表現」「Ｂ鑑賞」［共通事項］に分けて示しています

美術１　美術との出会い　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.12-13 **見つめて、感じて、描いて** **３～４時間** QR	**題材の目標** 身近なものや愛着のあるものを見つめ、感じ取った形や色彩、明暗、質感などの特徴や美しさを基に主題を生み出し、表現方法を工夫して絵で表現する。 **主な学習内容** ○身近なものや愛着のあるものをよく見たり、触ったりして特徴を捉え、主題を生み出す。 ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 ○鉛筆や絵の具の特性を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** 画用紙 スケッチブック 複数のモチーフ など **生徒** モチーフ 筆記用具 色鉛筆 絵の具 パステル　など	**(知識・技能)** 知　形や色彩、明暗、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　線の強弱や水加減などの鉛筆や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 **(思考・判断・表現)** 発　身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ｱ) (2)ア(ｱ)	(1)ア(ｱ)	(1)アイ
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.14-15 **そのものらしさを形にして** **３～５時間** QR	**題材の目標** 身近にあるものを見つめ、形や色彩、質感などの特徴を捉えたり何かに見立てたりして主題を生み出し、構成や材料、用具を工夫して立体で表現する。 **主な学習内容** ○身近にあるものをよく見て、スケッチをするなどしてその特徴を捉えたり何かに見立てたりして主題を生み出す。 ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 ○粘土や絵の具の特徴を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** 加工粘土 へら 粘土板　など **生徒** 筆記用具 絵の具 ビニール袋　など	**(知識・技能)** 知　形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたり、全体のイメージで捉えたりすることを理解している。 技　粘土や絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 **(思考・判断・表現)** 発　身近なものを見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ｱ) (2)ア(ｱ)(ｲ)	(1)ア(ｱ)	(1)アイ
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.16-17 **なぜか気になる情景** **３～５時間** QR	**題材の目標** 見慣れた情景の中の気になる場所やものを見つめ、感じ取った形や色彩の特徴、場所のイメージから主題を生み出し、構図や表現方法を工夫して絵で表現する。 **主な学習内容** ○見慣れた情景の中で気になる場所やものを見つけ、感じ取った形や色彩の特徴や場所のイメージから主題を生み出す。 ○主題を基に、構図などを考えるなどして構想を練る。 ○水彩絵の具の特徴を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** 画用紙 画板 など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具 タブレット　など	**(知識・技能)** 知　形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や全体の様子などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　水彩絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫して表している。 **(思考・判断・表現)** 発　身近な場所を見つめ感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、場所のイメージなどを基に主題を生み出し、構図などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近な場所の特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ｱ) (2)ア(ｱ)	(1)ア(ｱ)	(1)アイ

美術１　美術との出会い　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.18-19 **人間っておもしろい** **４～６時間** QR ・道徳（B6）	**題材の目標** 身近な人の特徴や表情やしぐさを思い浮かべて、その人らしさを考えて主題を生み出し、その人への気持ちを表せるように材料や用具を工夫して絵や立体で表現する。 **主な学習内容** ○その人らしさが表れる表情やポーズ、しぐさなどを考えながらスケッチを繰り返して主題を生み出す。 ○主題を基に、構図などを考えて構想を練る。 ○材料や用具を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** 画用紙 加工粘土 など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具 タブレット　など	**(知識・技能)** 知　顔の角度や表情、しぐさ、色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、身近な人のよさや印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 **(思考・判断・表現)** 発　身近な人を見つめ感じ取った特徴などを基に主題を生み出し、構図を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身近な人の特徴などを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ｱ) (2)ア(ｱ)(ｲ)	(1)ア(ｱ)	(1)アイ
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.20-21 **材料に命を吹き込む** **３～４時間** QR ・SDGs	**題材の目標** 材料の形や色彩、質感などからイメージを広げて主題を生み出し、材料の組み合わせ方や用具を工夫して立体で表す。 **主な学習内容** ○木や石、日用品などの形や色彩、質感などの特徴から主題を生み出す。 ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 ○用具などの特性を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** 木 石 日用品 加工粘土 接着剤　など **生徒** 筆記用具 木 石 日用品 絵の具　など	**(知識・技能)** 知　材料の形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたりするなど全体のイメージで捉えることを理解している。 技　用具などの生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 **(思考・判断・表現)** 発　身の回りの材料を見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく身の回りの材料の特徴や美しさなどを基に見立てるなどして構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ｱ) (2)ア(ｱ)(ｲ)	(1)ア(ｱ)	(1)アイ
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.22-23 **刷って楽しむ版画の世界** **３～５時間** QR	**題材の目標** 表したい主題に合うように版の特性を生かした表現効果を考え、材料や用具を工夫して版で表す。 **主な学習内容** ○版による表現を用いた作品を鑑賞し、版で表す効果や技法による表現の違いなどを感じ取る。 ○対象から感じ取ったことや想像したことなどを基に、版の特徴を考えながら主題を生み出す。 ○主題を基に、版による表現の効果を工夫して構想を練る。 ○彫りや刷りを生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** 版木 塩ビ板（版による表現に必要なもの） など **生徒** 筆記用具 彫刻刀 ニードル　など	**(知識・技能)** 知　形や色彩、線や面、影の表し方などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、版による表現のよさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　彫りや刷りの生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 **(思考・判断・表現)** 発　感じ取った形や色彩の特徴や美しさ､想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、版による表現の効果を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と彫りや刷りの工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表したい主題などを基に構想を練ったり、意図に応じて彫りや刷りを工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく版による表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ｱ) (2)ア(ｱ)(ｲ)	(1)ア(ｱ)	(1)アイ

美術１　美術との出会い　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連 A 表現	学習指導要領との関連 B 鑑賞	学習指導要領との関連 [共通事項]
絵や彫刻など（鑑賞）	p.24 ～ 29 **屏風、美のしかけ** １～２時間 QR ・道徳（C17）	**題材の目標** 屏風の表現のよさや美しさ、折ることで生まれる立体感や見え方の変化を感じ取るなどして見方や感じ方を広げる。 **主な学習内容** ○実際に教科書紙面を折って立て、「風神雷神図屏風」と「唐獅子図屏風」を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことなどをワークシートなどにまとめる。 ○グループや全体で話し合い、作者の意図や表現の工夫、各自が感じた思いの違いについて意見を述べ合う。	**教師** 参考資料 ワークシート 視聴覚機器　など **生徒** 筆記用具　など	**（知識・技能）** 知　構図、余白、折りによる空間や奥行きの表現などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 **（思考・判断・表現）** 鑑　日本の文化遺産である屏風などから、よさや美しさなどを感じ取り、余白や折りなどの作者の意図と工夫、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、余白や折りなどの作者の意図と工夫、美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ｱ) イ(ｲ)	(1)アイ
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.30-31 **墨と水が描く世界** ３時間 QR ・道徳（C17）	**題材の目標** 水の量や筆の動かし方、線の勢いなどを試しながら主題を生み出し、工夫して表す。 **主な学習内容** ○墨による表現を用いた作品を鑑賞し、水分量や筆の動かし方などによる表現の違いを感じ取る。 ○水の量や筆の動かし方、線の勢いを試しながら、感じ取った形や色彩の特徴や美しさなどから主題を生み出し、構想を練る。 ○墨や筆の動かし方などを生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** 和紙 色紙 画筆 ローラー 絵皿 筆拭き 筆洗い　など **生徒** 筆記用具 書道用具　など	**（知識・技能）** 知　墨の濃淡や筆の線の勢いなどが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、墨による表現のよさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　墨や筆の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 **（思考・判断・表現）** 発　感じ取った形や色彩の特徴や美しさ、想像したことなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、墨による表現の効果を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と筆使いや水加減の工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表したい主題などを基に構想を練ったり、意図に応じて筆使いや水加減を工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく墨による表現の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ｱ) (2)ア(ｱ)(ｲ)	(1)ア(ｱ)	(1)アイ
絵や彫刻など（鑑賞）	p.32-33 **絵の中にある物語** １～２時間 QR ・道徳（B9）	**題材の目標** 構図、色彩や人物の表情や視線などから、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫について考えるなど見方や感じ方を広げる。 **主な学習内容** ○描かれている人や事物、構図や色使いから絵の中でどのような物語がくり広げられているかを考える。 ○作品を鑑賞して感じたことや考えたことについて、友達と意見を述べ合う。	**教師** 参考資料 ワークシート 視聴覚機器　など **生徒** 筆記用具　など	**（知識・技能）** 知　構図や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 **（思考・判断・表現）** 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、人物や情景、構図や色彩、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、人物や情景、構図や色彩、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ｱ)	(1)アイ
絵や彫刻など（鑑賞）	p.34-35 **原始の美に出会う旅** １～２時間 QR ・道徳（D21） ・社会	**題材の目標** 形や色彩、模様、材料や場所に着目し、原始美術の造形的なよさや美しさ、当時の人々の願いや作者の意図と工夫について考えるなど見方や感じ方を広げる。 **主な学習内容** ○ラスコーの壁画や遮光器土偶など原始美術の表現を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことなどを話し合う。 ○作品を通して、作者の心情や表現意図、創造的な工夫などを考えて発表し合う。 ○発表意見や自分の考えなどから、人間と造形の関わりを理解し、なぜ美術が生まれたのかについてまとめる。	**教師** 参考資料 ワークシート 視聴覚機器　など **生徒** 筆記用具 地図帳　など	**（知識・技能）** 知　形や色彩、模様、材料、場所などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさ、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 **（思考・判断・表現）** 鑑　日本及び諸外国の文化遺産などから、よさや美しさなどを感じ取り、人々の願いや、作者の意図と表現の工夫、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく造形的なよさや美しさを感じ取り、人々の願いや、作者の意図と表現の工夫、美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ｱ) イ(ｲ)	(1)アイ

美術１　美術との出会い　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.38-39 **つなげて広がる模様の世界** **４～５時間** QR ・数学	**題材の目標** 目的や条件などを基に、自然物や人工物などの形や色彩の特徴を捉えて、構成を工夫してデザインする。 **主な学習内容** ○目的や条件を基に、自然物や人工物などの形や色彩の特徴の美しさから主題を生み出す。 ○スケッチなどにより形や色彩の特徴を捉え、単純化や強調をするなどして構成を考える。 ○効果を考えながら彩色する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** 画用紙 布 消しゴム ワークシート　など **生徒** 筆記用具 絵の具 タブレット　など	**（知識・技能）** 知　自然物や人工物などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　材料や用具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 **（思考・判断・表現）** 発　身近な自然物や人工物などの特徴やイメージなどから主題を生み出し、形や色彩の構成を工夫したり、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考えたり、表現する構想を練っている。 鑑　装飾の目的と調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく自然物の特徴などを生かして模様をデザインするなど構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく構成や装飾やとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (ｱ) (2)ア (ｱ)(ｲ)	(1)ア (ｲ)	(1)アイ
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.40-43 **文字が生み出すイメージ** **６～８時間** QR ・国語 ・キャリア教育	**題材の目標** イメージや伝えたい内容が相手に分かりやすく伝わるよう、形や色彩、構成を考え、材料や用具などを工夫して文字をデザインする。 **主な学習内容** ○身近なところにあるデザインされた文字を鑑賞し、形や色彩から受ける印象やその違いについて考える。 ○文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** 画用紙 レタリング字典 など **生徒** 筆記用具 絵の具 ペン　など	**（知識・技能）** 知　文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 技　絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 **（思考・判断・表現）** 発　文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。 鑑　文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく意味や美しさなどを生かして文字をデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (ｲ) (2)ア (ｱ)(ｲ)	(1)ア (ｲ)	(1)アイ
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.44-45 **形や色で伝える** **シンボルマーク** **５～６時間** QR ・道徳（C12） ・社会	**題材の目標** 伝えたい内容やイメージを基に、象徴するものや形や色彩の効果を考え、材料や用具などを工夫してマークをデザインする。 **主な学習内容** ○身の回りのシンボルマークを鑑賞し、形や色彩から受ける印象やその違い、工夫について話し合う。 ○伝えたい内容やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** 画用紙 鑑賞させたい マーク レタリング字典 など **生徒** 身の回りにある マーク 筆記用具 絵の具 ペン タブレット　など	**（知識・技能）** 知　具体物や文字などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 技　絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 **（思考・判断・表現）** 発　伝える内容やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。 鑑　伝えたい内容と分かりやすさの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく分かりやすく印象に残るマークをデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく伝えたい内容と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (ｲ) (2)ア (ｱ)(ｲ)	(1)ア (ｲ)	(1)アイ

美術１　美術との出会い　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連 A 表現	学習指導要領との関連 B 鑑賞	学習指導要領との関連 [共通事項]
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.46-47 見るひとへ楽しく伝えよう ３～６時間 QR ・外国語	**題材の目標** 情報が相手に分かりやすく伝わるように、イラストレーションや写真と文字の組み合わせを生かした構成を考え、材料や用具などを工夫してデザインする。 **主な学習内容** ○作品を鑑賞し、イラストレーションや写真と文字の組み合わせによる分かりやすさについて話し合う。 ○伝えたい情報やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと表現の工夫との調和を考えてデザインする。 ○材料の特性を生かして、意図に応じて工夫し、見通しを持って制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** さまざまな 種類の紙 カッターマット カッター　など **生徒** 筆記用具 はさみ のり 絵の具　など	**(知識・技能)** 知　イラストレーションや写真、文字の形や色彩、構成などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 技　材料の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 **(思考・判断・表現)** 発　伝えたい情報やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩、文字の工夫などとの調和を考え、表現する構想を練っている。 鑑　伝えたい情報と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しくイラストレーションと文字を組み合わせるなど伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく伝えたい情報と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (イ) (2)ア (ア)(イ)	(1)ア (イ)	(1)アイ
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.48-49 暮らしの中の木の工芸 ５～７時間 QR ・道徳（D20） ・技術	**題材の目標** 木肌の持つ温かさや優しい感触を生かし、用途や機能と美しさなどを考え、木の生かし方や用具などを工夫して制作する。 **主な学習内容** ○木の持つ温かさや木肌の美しさを味わう。 ○使いやすさと美しさを兼ね備えたデザインを構想する。 ○木の特性を理解して、加工方法や用具などを適切に考えながら見通しを持って制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** 木材 万力 作業板 木工やすり 紙やすり 小刀　など **生徒** 筆記用具 彫刻刀　など	**(知識・技能)** 知　木の質感や特性、形や色彩などが感情にもたらす効果や、ぬくもりなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　木の加工方法などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 **(思考・判断・表現)** 発　木の特性や美しさなどを基に、使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどとの調和を考え、表現する構想を練っている。 鑑　木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく木のよさや使いやすさなどを考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (ウ) (2)ア (ア)(イ)	(1)ア (イ)	(1)アイ
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.50-51 暮らしを彩る土の造形 ４～７時間 QR ・家庭	**題材の目標** 土が持つ素材のよさを生かし、用途や機能と美しさなどを考え、土の生かし方や用具などを工夫して焼き物をつくる。 **主な学習内容** ○身近な焼き物からその用途や機能性について考える。 ○使う目的や機能、美しさなどから形を考える。 ○土の特性を生かしながら、つくりたいものに合った技法で制作する。 ○実際に料理などをのせた写真を使って事後レポートを作成し、よさや工夫について話し合う。	**教師** 陶土 釉薬 へら 延べ棒 たたら板など 焼き物に必要な 用具　など **生徒** 筆記用具 型押しの材料 など	**(知識・技能)** 知　焼き物の材料、形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、温かさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　焼き物の加工方法を身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 **(思考・判断・表現)** 発　焼き物の特性や美しさなどを基に、使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどとの調和を考え、表現する構想を練っている。 鑑　焼き物のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく焼き物のよさや使いやすさなどを考えて、構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく焼き物のよさや使いやすさの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (ウ) (2)ア (ア)(イ)	(1)ア (イ)	(1)アイ

美術１　美術との出会い　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
デザインや工芸など（鑑賞）	p.52-53 **自然の美しさから生まれた** **１～２時間** QR ・**道徳（D21）** ・**数学** ・**理科**	**題材の目標** 自然物を発想の源としてつくられたものや自然の造形を生かした建築の装飾の工夫や美しさを感じ取り、生活の中の美術の働きを理解する。 **主な学習内容** ○自然の美しさを取り入れたデザインを鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことなどを話し合う。 ○自然界の美しさを生かした造形が、身近な暮らしをどのように彩っているかを探し、自然と共存してきた人類の美意識について考えて意見を述べ合う。	**教師** 参考資料 ワークシート 視聴覚機器　など **生徒** 筆記用具　など	**（知識・技能）** 知　形の規則性や連続性、構造などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、美しさや特徴、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 **（思考・判断・表現）** 鑑　自然の造形を取り入れた形や構成の美しさなどを感じ取り、作者の意図と工夫や、生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく自然の造形を取り入れた形や構成の美しさなどを感じ取り、作者の意図と工夫や、生活を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)イ (ｱ)	(1)アイ
デザインや工芸など（鑑賞）	p.54-55 **祭りを彩る造形** **１～２時間** QR ・**道徳（C16）**	**題材の目標** 日本やアジアの祭りに見られる造形物の特徴やイメージの違いを感じ取るとともに、住んでいる地域の美術の伝統文化への関心を高める。 **主な学習内容** ○日本各地域やアジアの国に伝わる祭りの造形物を鑑賞し、それぞれの特徴や違い、制作の意図と工夫、造形物に込められた人々の願いなどについて話し合う。 ○住んでいる地域の祭りの造形物や伝統装束などを調べ、文化の違いや共通点について意見を述べ合う。	**教師** 参考資料 ワークシート 視聴覚機器　など **生徒** 筆記用具 地図帳 地域の祭りの資料 など	**（知識・技能）** 知　形や大きさ、色彩、材料、制作技法などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、はなやかさや迫力などを全体のイメージで捉えることを理解している。 **（思考・判断・表現）** 鑑　身近な地域や日本及び諸外国の祭りなどから、よさや美しさなどを感じ取り、制作の意図と工夫、社会の中の美術の働きや美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい楽しく祭りに見られる造形的なよさや美しさなどを感じ取り、制作の意図と工夫、社会の中の美術の働きや美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)イ (ｲ)	(1)アイ

美術１　美術との出会い　題材内容資料

表紙・オリエンテーション・学びを支える資料

ページ・タイトル	掲載内容	ページの活用方法
表紙 **ジョルジュ・スーラ** **「グランド・ジャット島の日曜日の午後」** QR	○パリ近郊のセーヌ川の中州、グランド･ジャット島に憩う人々の情景が描かれている。絵の具を混ぜることない点描法を駆使して描かれている。	○教科書の表紙から裏表紙にわたって作品を鑑賞し、話し合いの活動の中で点描を用いた効果的な配色や光の表現などの特徴、作者の表現意図についての意見交換をし、イメージを広げ、見方や感じ方を広げさせたい。 ○教科書裏表紙の二次元コードでは、作品の解説や美術との出会いに関わるオリエンテーションになっている。
p.2 ～ 4 オリエンテーション **美術との出会い** QR	○「グランド・ジャット島の日曜日の午後」を完成させるまでの習作を紹介している。また、本作品の原寸大図版から、その迫力や細部にわたる色の選択など、造形の面白さを味わうことができる。	○構図や色彩、描き方などの視点から本作品と習作との違いや工夫が読み取れる。 ○点描法を通して、今までにない見方や考え方に気付かせるなど、美術へのオリエンテーションとして扱うことができる。
p.5 オリエンテーション **学びの言葉　松任谷由実**	○「やさしさに包まれたなら」「春よ、来い」などの代表曲を持つ松任谷由実が、音楽を絵画になぞらえて、制作に向き合う姿勢を語っている。	○絵画表現に苦手意識を持っている生徒に、先入観にとらわれず無心に写し取っていくという姿勢や目に見えない部分の表現の大切さを伝えたい。
p.6-7 オリエンテーション **ようこそ美術の学びへ**	○美術１「美術との出会い」では新しい見方や感じ方が生まれ、美術２･３上「学びの実感と深まり」ではじっくりと題材に取り組み、美術２･３下「学びの探求と未来」では自分と向き合い､将来の生き方についても考える。中学校美術の３年間の学びが一目で見通せるようになっていて、生徒自身が意欲的に美術に取り組めるように工夫している。	○小学校の図画工作から中学校の美術へスムーズに移行するために活用する。 ○美術は難しいのではないかという不安を感じている生徒が、３年間の学びのつながりや広がりを見通せることで安心して意欲的に取り組める。 ○美術の学びが小学校から、そして中学校卒業後もつながっていくイメージを抱かせるなどして、生徒の興味を喚起したい。
p.8 オリエンテーション **教科書の使い方** QR	○教科書を活用した学び方の説明。題材ページの主な構成や３つの「学びの目標」、その題材で大事にしたい「造形的な視点」などの分かりやすさを追求した「マーク」の説明などが掲載されている。	○オリエンテーションにおいて、美術の学習で学ぶべき分野や身に付けたい力をこのページを活用して説明する。また、学びの目標や鑑賞の入り口、造形的な視点を生徒と共有していくことや、道徳や他の題材と関連しながら学習を進めていくことを確認する。 ○二次元コード「学びのはじめに」に収録されている教科書全体の説明動画を活用することもできる。
p.9 オリエンテーション **鑑賞との出会い** **心が動く瞬間**	○Ｂ鑑賞の活動において、３年間でどのような資質・能力が得られるのかが示されている。見方や感じ方を広げ、深めるために作品から感じ取ること、生活の中の形や色彩から感じること、美術文化や伝統から学ぶことの３つのポイントを紹介している。	○Ｂ鑑賞の題材を扱う際に、生徒に学び取ってもらいたいことを意識付けるために活用する。
p.10-11 オリエンテーション **絵や彫刻との出会い**	○Ａ表現（１）アの活動において、３年間でどのような資質・能力が得られるのかが示されている。身近なものをよく見つめることで新しい見方や感じ方を得て、価値観が変容し、新しい自分の発見へとつながることを示している。	○Ａ表現（１）アの題材を扱う際に、生徒に学び取ってもらいたいことを意識付けるために活用する。
p.36-37 オリエンテーション **デザインや工芸との出会い**	○Ａ表現（１）イの活動において、３年間でどのような資質・能力が得られるのかが示されている。中学校３年間で学ぶデザインや工芸には、「飾る」「伝える」「使う」の３つの目的や機能があることを紹介している。	○小学校の図画工作にはなかったデザインという概念について理解するための資料として活用する。 ○Ａ表現（１）イの題材を扱う際に､生徒に学び取ってもらいたいことを意識付けるために活用する。
p.56-57 学びを支える資料 **火焔型土器** QR	○燃え上がる炎をかたどったかのような形状は岡本太郎をも驚愕させた。縄文時代の人たちが炎をイメージしたかどうかは分からないが、Ｓ字状、渦巻き状、のこぎりの歯状などの形の特徴と原寸大の写真から、その迫力と造形の面白さを味わうことができる。	○原寸大図版から形や構造、質感、全体のイメージや作風などを捉え、造形的なよさや美しさを感じ取らせたい。また縄文時代の人たちの時代背景や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなど、美意識を高め、見方や感じ方を深めさせたい。 ○二次元コード「360 度で見よう」では、タッチ操作で見たい角度で鑑賞することができる。量感を捉えやすくなるため、鑑賞・表現活動の幅を広げる資料として活用したい。

美術１　美術との出会い　題材内容資料

表紙・オリエンテーション・学びを支える資料

ページ・タイトル	掲載内容	ページの活用方法
p.58-59 学びを支える資料 **発想・構想の手立て①** **鈴木康広／田中達也** QR	○発想や構想の手立てとして、アーティスト鈴木康広、田中達也の発想・構想法を紹介。これまでのアイデアを描き留めたノートやスマートフォンの活用法が紹介されていて、身近なものから発想が広がって作品へとつながっていることが分かる。 ○「ファスナーの船」や「芯シティ」は日常にあるものを独自の視点で捉え直した作品で、見立てをうまく活用した作品である。	○表現の学習の中でも、発想・構想の比重が大きい学習の際に活用したい。 ○スケッチブックの利用方法を説明する際に、スケッチブックにもアイデアをためたり、余白を取ったりすることを指導し、効果的な活用方法を示したい。
p.60-61 学びを支える資料 **発想・構想の手立て②** QR	○「思考・判断・表現」の発想・構想に関する資質・能力を育成するため、１年生の段階で吸収してほしいプロセスを示している。	○表現活動の際に生徒自身が自主的に確認することができる資料として活用したい。
p.62 学びを支える資料 **どんなふうに描きたい？** QR	○鉛筆や水彩の技法など具体的にさまざまなバリエーションを図版と共に紹介している。	○スケッチや絵画、平面のデザインなど、鉛筆や水彩絵の具を使用する際の資料として活用したい。
p.63 学びを支える資料 **さまざまな技法で描く** QR	○モダンテクニックのさまざまな技法を具体的な図版と共に紹介している。	○さまざまな技法体験は、美術に対して苦手意識を抱いている生徒も取り組みやすく、遊び的な要素から発展して作品として成立させることもできる。抽象絵画の制作など活用範囲も広い。
p.64 学びを支える資料 **木版画** QR	○木版画では、丸刀、三角刀、切り出し、平刀の４つの彫刻刀の使い分けを示すとともに彫刻刀の持ち方や安全面についても説明している。	○木版画では刃物を使うことが多い。事故防止のために、制作に入る前にこのページを活用し、基本的な用具の取り扱いについて確認したい。
学びを支える資料 **水墨画の表現** QR	○墨の濃淡、紙によるにじみの違い、水墨画の基本的な「没骨法」「破墨法」「積墨法」について、描き方や表現を画像と共に説明している。	○ p.30-31「墨と水が描く世界」の学習資料として活用する。 ○日本の受け継がれてきた表現の特質を理解させたり、日本の美術文化の継承と創造について考えさせたりする学習の資料として活用する。
p.65 学びを支える資料 **文字の基本** QR	○明朝体、ゴシック体の基本的な点画を紹介している。また、漢字とかなのバランスやアルファベットの文字間についても説明している。	○ p.40 ～ 43「文字が生み出すイメージ」p.44-45「形や色で伝えるシンボルマーク」p.46-47「見るひとへ楽しく伝えよう」などで活用したい。
p.66-67 学びを支える資料 **木でつくる** QR	○日本で多く活用されている木と土の素材の特徴や、これらの素材を用いた作品を紹介している。 ○「切る（のこぎり･電動糸のこ盤）」「削る（やすり・小刀）」「彫る（彫刻刀）」という基本的な加工方法について示している。	○ p.48-49「暮らしの中の木の工芸」の学習資料として活用する。 ○木工では刃物を使うことが多い。事故防止のために、制作に入る前にこのページを活用し、基本的な用具の取り扱いについて確認したい。
p.68-69 学びを支える資料 **粘土でつくる** QR	○さまざまな粘土の種類や特徴について紹介している。 ○焼き物の道具や工程、成形の種類や施釉についてなど基本的な知識を紹介している。	○ p.50-51「暮らしを彩る土の造形」をはじめ表現題材の資料として活用したい。
p.70 ～ 72 学びを支える資料 **色彩の基本・仕組み** QR	○色彩豊かに表現されるゴッホの「種まく人」を配置し、色への関心を高め、色の効果について考えるきっかけを示している。 ○色光の三原色、色料の三原色の違いについて紹介している。 ○色の三属性（色相、明度、彩度）、色の対比、色の感じなどを紹介している。	○発想したり、構想を練り上げたりするときに、形や色彩のヒントとして活用したい。 ○さまざまな題材で色彩を扱う際に活用したい。 ○色の三属性は折り込みページになっており、広げることで他のページを見ながら一緒に確認することができる。
p.73-74 学びを支える資料 **美術館へ行こう** QR	○美術館の役割や取り組みと、全国のさまざまな美術館を紹介している。	○休暇などの前に活用し、美術館に興味を持たせる。生徒にとって美術館が身近なものになるようにしたい。

美術２・３上　学びの実感と深まり　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
絵や彫刻など（鑑賞）	p.9 ～ 11 **現代美術にザワザワザワッ！** **１～２時間** QR ・道徳（B9）	**題材の目標** 現代美術に関心を持ち、物と場所、大きさ、形や色彩などに着目し、イメージを捉えるなどしながら、作者の心情や表現意図、創造的な工夫などについて考えるなど見方や感じ方を深める。 **主な学習内容** ○現代美術の多様な表現を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことなどを話し合う。 ○作品を通して、作者の心情や表現の意図、創造的な工夫などを考え、発表し合う。 ○発表意見や教師の解説、自分の考えから現代美術のよさや美しさ、面白さなどについてまとめる。	**教師** 参考資料 ワークシート 視聴覚機器　など **生徒** 筆記用具 タブレット　など	**（知識・技能）** 知　物と場所、大きさ、形や色彩が感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 **（思考・判断・表現）** 鑑　現代美術の美しさ、面白さを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に現代美術の面白さや考え方などに関心を持ってよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア (ｱ)	(1)ア イ
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.12-13 **瞬間の美しさを形に** **６～10 時間** QR ・理科 ・保健体育	**題材の目標** 瞬時の人の動きに関心を持ち、感じ取ったイメージなどから主題を生み出し、形や重心の効果、動きの感じ、躍動感などを捉え、材料の特性を生かして創造的に立体で表す。 **主な学習内容** ○一瞬の人の動きの躍動感や緊張感、美しさなどから感じ取ったイメージを基に主題を生み出す。 ○関節や重心の位置、「のびる」「ためる」などの動きの感じなどについて考え、形、色彩、材料などについて構想を練る。 ○主題を基に材料や用具を工夫し、人の瞬時の美しい動きを立体に表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や躍動感を表現する工夫などについて話し合う。	**教師** 加工粘土 針金 麻ひも しゅろ縄 板 芯材 ラジオペンチ へら　など **生徒** 筆記用具 スケッチ用具 絵の具 タブレット　など	**（知識・技能）** 知　形などが感情にもたらす効果や、関節や重心の位置など造形的な特徴を基に、動きの感じや躍動感などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　材料の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **（思考・判断・表現）** 発　人の動きを深く見つめ感じ取ったことなどを基に主題を生み出し、形や重心の効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に人の動きの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に彫刻で表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア (ｱ) (2)ア (ｱ)(ｲ)	(1)ア (ｱ)	(1)ア イ
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.14-15 **自由な視点で風景を見つめる** **４～８時間** QR	**題材の目標** 普段とは違った視点から身近な風景を見つめ、感じ取ったイメージなどから主題を生み出し、構図の工夫や効果などを考え、材料や用具の特性を生かして創造的に絵や写真で表す。 **主な学習内容** ○鑑賞作品について、視点の違いや構図の工夫による造形的なよさや美しさ、イメージの変化などを感じ取る。 ○見慣れた風景を視点の位置を変えて見つめ、感じ取った新鮮な感動から主題を生み出し、単純化や強調、創造的な構成を工夫し、表現の構想を練る。 ○主題を基に絵の具などの特性を生かし、表現方法を追求しながら絵に表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、視点を変えることの面白さを味わったり、表現の工夫などを話し合ったりする。	**教師** 画用紙　など **生徒** 筆記用具 絵の具 タブレット　など	**（知識・技能）** 知　形や色彩などが感情にもたらす効果や、見上げる、見下ろす、近づくなど視点の位置による見え方の違いなどを基に、そこから生じる印象の変化を全体のイメージで捉えることを理解している。 技　絵の具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表している。 **（思考・判断・表現）** 発　視点の違いや構図の工夫によるイメージの変化を基に主題を生み出し、構図などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に視点の違いによるイメージの変化などを基に構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア (ｱ) (2)ア (ｱ)	(1)ア (ｱ)	(1)ア イ

美術２・３上　学びの実感と深まり　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.16-17 **写真表現の魅力** ２～３時間 QR	**題材の目標** 写真表現の特性を生かして表すことに関心を持ち、被写体の印象や瞬間の美しさなどから主題を生み出し、構図の効果を考えて構想を練ったりカメラの特性を生かしたりして創造的に表す。 **主な学習内容** ○被写体の印象や瞬間の美しさなどから主題を生み出す。 ○主題を基にカメラの特性や効果を生かして創造的な表現の構想を練り、写真で表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫などについて話し合う。	**教師** タブレット 撮影した画像の サムネイルシート プリンター　など **生徒** 筆記用具 タブレット　など	**（知識・技能）** 知　写す角度や配置、拡大や縮小、光や陰影、時間の静止などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　カメラの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 **（思考・判断・表現）** 発　被写体の印象や瞬間の美しさなどを基に主題を生み出し、構図やシャッター速度などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　身近な環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に写真表現の特性などを生かして構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ｱ) (2)ア(ｱ)	(1)ア(ｱ) イ(ｱ)	(1)アイ
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.18-19 **しぐさで語る動物たち** ６～10時間 QR ・道徳（D19）	**題材の目標** 動物の生命感や躍動感、表情やしぐさなどの特徴から主題を生み出し、形や色彩、材料などの効果を考え、材料や用具の特性を生かして創造的に立体で表す。 **主な学習内容** ○動物の生命感や躍動感、表情やしぐさなどから表現の主題を生み出す。 ○生き生きとした動きを表すための形や色彩、材料などについて構想を練る。 ○主題を基に材料や用具の特性を生かし、動き出しそうな動物の姿を追求しながら立体に表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、作品から受ける思いなどについて話し合う。	**教師** 画用紙 針金 加工粘土 新聞紙 和紙　など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具 タブレット　など	**（知識・技能）** 知　形や色彩などが感情にもたらす効果や、表情やしぐさなどを基に、生き物の印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **（思考・判断・表現）** 発　動物の特徴やイメージを基に主題を生み出し、形や色彩、材料などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に動物の特徴やイメージなどを基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ｱ) (2)ア(ｱ)(ｲ)	(1)ア(ｱ)	(1)アイ
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.20-21 **イメージを形にすると** ４～８時間 QR	**題材の目標** 感情やイメージなどを形や色彩などで表すことに関心を持ち、感じ取ったことや考えたことを基に主題を生み出し、形や色彩、構成などの効果を考え材料の特性を生かして創造的に絵や立体で表す。 **主な学習内容** ○心で捉えた感情やイメージなどから主題を生み出す。 ○主題を基に形や色彩、創造的な構成を工夫するなどして表現の構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かして表現方法を追求しながら絵や立体に表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、主題をどう表したのかや表現の意図や工夫などについて話し合う。	**教師** 画用紙 加工粘土 針金 視聴覚機器　など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具　など	**（知識・技能）** 知　形や色彩が感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、形や色彩の組み合わせを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **（思考・判断・表現）** 発　感情やイメージなどの心の世界を基に主題を生み出し、形や色彩、構成などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に感情やイメージなどを基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ｱ) (2)ア(ｱ)(ｲ)	(1)ア(ｱ)	(1)アイ

美術２・３上　学びの実感と深まり　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.22-23 筆と水で多彩に表す ２～５時間 QR ・道徳（C17）	**題材の目標** 墨などで表すことに関心を持ち、表したいものやイメージを基に主題を生み出し、濃淡や線などの効果を考えて表現の構想を練り、墨の特性を生かして創造的に絵で表す。 **主な学習内容** ○墨などの性質や技法に触れながら、表したいものやイメージから主題を生み出す。 ○主題を基に、濃淡や線などの効果を考えて造形的な表現の構想を練り、工夫して表す。 ○互いの作品や作家の作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。	**教師** 和紙 半紙 絵皿　など **生徒** 筆記用具 書道用具　など	**（知識・技能）** 知　水加減による濃淡や筆の運びによる線の勢いなどが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、墨などの単色によりつくり出されるイメージを全体で捉えることを理解している。 技　墨などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **（思考・判断・表現）** 発　表したいものやイメージを基に主題を生み出し、濃淡や線などの効果などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に墨などの特性を基に構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ｱ) (2)ア(ｱ)(ｲ)	(1)ア(ｱ)	(1)アイ
絵や彫刻など（鑑賞）	p.24～29 浮世絵っておもしろい １～２時間 QR ・道徳（C17） ・社会 ・キャリア教育	**題材の目標** 浮世絵のよさや特性などに関心を持ち、構図や色彩、作風や印象などを捉え、制作者たちの意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。 **主な学習内容** ○浮世絵作品を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。 ○出された意見を基に、構図や色彩、線、彫りや摺りの特徴、作風や作品の印象などに着目しながら浮世絵の表現のよさや特性をまとめる。 ○制作者たちの意図と創造的な工夫について考え、美術文化の継承と創造などについて考えたことをまとめ、発表し合う。	**教師** 参考資料 ワークシート 視聴覚機器　など **生徒** 筆記用具　など	**（知識・技能）** 知　構図や色彩が感情にもたらす効果や、線、彫りや摺りなどの特徴を基に、作品の印象などを全体のイメージや浮世絵の作風などで捉えることを理解している。 **（思考・判断・表現）** 鑑　浮世絵の表現のよさや美しさを感じ取り、構図や色彩、線などの特徴や、彫や摺りの技法に着目し美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に浮世絵の表現のよさや美しさを感じ取り、構図や色彩、線などの特徴や、彫や摺りの技法に着目し作風や作品の印象について考えるなどして考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ｱ) イ(ｲ)	(1)アイ
絵や彫刻など（鑑賞）	p.30-31 日本文化との出会い １～２時間 QR ・道徳（C18） ・社会	**題材の目標** ジャポニスムの表現の特色や時代背景などに関心を持ち、作品の特徴や日本美術の作風がどのように生かされているかなどを捉え、表現の特色や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、美術を通した国際理解、美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める。 **主な学習内容** ○作品を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。 ○西洋の美術作品に影響を与えた日本美術作品のよさや美しさはどのようなところにあったのか、作品の特徴や時代背景なども視野に入れながら考え、意見を述べ合う。 ○ジャポニスムの表現の特色や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、美術を通した国際理解、美術文化の継承と創造などについて考えたことをまとめ、発表し合う。	**教師** 参考資料 ワークシート 視聴覚機器　など **生徒** 筆記用具　など	**（知識・技能）** 知　構図や色彩、線などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、日本美術の作風や印象を捉えることを理解している。 **（思考・判断・表現）** 鑑　ジャポニスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的にジャポニスムの表現の特色や美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ｱ) イ(ｲ)	(1)アイ
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.32-35 日本の技と心を受け継いで ４～８時間 QR ・道徳（C17） ・総合 ・キャリア教育	**題材の目標** 生活に息づく工芸作品や技の素晴らしさに関心を持ち、自然や季節感、地域素材を取り入れた日本の伝統や使う場面などを基に主題を生み出し、形や色彩、材料、技法、作風などの効果を考え、見通しを持ってデザインし表す。 **主な学習内容** ○自然や季節感を取り入れた、日本の伝統美術や工芸品の形や色彩、材料、技法に着目し特性について理解する。 ○自然のよさや季節感を取り入れた日本の伝統や使う場面を基に主題を生み出し、形や色彩、材料などの効果を考えアイデアスケッチをする。 ○主題を基に材料や用具の特性を生かし、見通しを持って表す。 ○互いの作品や作家の作品を鑑賞し合い、人の手による技や生活と深く関わってきた工芸品の美しさ、作者の思い、表現の工夫などについて話し合う。	**教師** 参考資料 加工粘土 和紙 ワークシート タブレット 視聴覚機器　など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具　など	**（知識・技能）** 知　形や色彩などが自然や季節を感じさせる効果や、造形的な特徴や技法などを基に、造形物の美しさを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **（思考・判断・表現）** 発　季節感を取り入れた日本の伝統や、使う場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて形や色彩、材料などの効果を総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑　人の手による技の素晴らしさや工芸作品の美しさ、受け継がれてきた表現の特質などを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に生活に息づく美術の働きなどを基に、自然や季節感を表す構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に自然や季節感を取り入れた日本の伝統や使う場面などとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ｱ) (2)ア(ｱ)(ｲ)	(1)ア(ｱ) イ(ｲ)	(1)アイ

美術２・３上　学びの実感と深まり　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.36-37 **思いが飛び出すカード** ３～４時間 QR ・国語 ・総合	**題材の目標** 飛び出す仕組みに関心を持ち、伝えたい内容や相手、場面などを基に主題を生み出し、形や色彩などによる伝達の効果を考え、見通しを持ってデザインする。 **主な学習内容** ○紙の特徴を生かし、立体的な表現や飛び出す仕組みを考える。 ○伝えたい内容や伝える相手や場面などの目的を基に主題を生み出し、飛び出す効果を考えて制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	**教師** さまざまな 種類の紙 カッターマット カッター 定規　など **生徒** 筆記用具 はさみ のり タブレット　など	**（知識・技能）** 知　紙の性質、形や色彩、構成が感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達するイメージなどを捉えることを理解している。 技　紙の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **（思考・判断・表現）** 発　伝えたい内容やイメージなどを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、形や色彩などによる伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑　伝えたい内容やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい内容やイメージとの調和のとれた洗練された美しさを考えて飛び出す仕組みの構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい内容やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (ｲ) (2)ア (ｱ)(ｲ)	(1)ア (ｲ)	(1)アイ
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.38-39 **空間を彩る光の装飾** ３～８時間 QR ・総合	**題材の目標** 光や影の効果を生かしたデザインに関心を持ち、空間の美しさや使う場面などを基に主題を生み出し、光の形や色彩の変化、空間に与える印象などを捉え、見通しを持ってデザインし表す。 **主な学習内容** ○自然光や人工的につくり出す光、またそれらによる影の様子などを鑑賞し、その効果や印象などについて感じたことを話し合う。 ○光がつくり出す空間の美しさや使う場面などを基に主題を生み出す。 ○主題を基に、光の色や影の効果を考えながらランプシェードなどを制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。	**教師** LED ライトなどの 光源 ケント紙 加工粘土　など **生徒** 筆記用具 はさみ タブレット　など	**（知識・技能）** 知　光の形や色彩の変化が感情にもたらす効果などを基に、空間に与える印象を全体のイメージで捉えることを理解している。 技　材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **（思考・判断・表現）** 発　光がつくり出す空間の美しさを基に、使う場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて光の色や影の効果など調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑　光がつくり出す空間の美しさや機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光や影の効果を基に構成や装飾の目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光がつくり出す空間の美しさや機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (ｱ) (2)ア (ｱ)(ｲ)	(1)ア (ｲ)	(1)アイ
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.40-41 **ひと目で伝わる** **みんなのデザイン** ４～６時間 QR ・道徳（C12） ・家庭	**題材の目標** ピクトグラムのデザインに関心を持ち、伝えたい内容やイメージ、伝える場面などを基に主題を生み出し、形や色彩などによる伝達の効果を考え、見通しを持ってデザインし表す。 **主な学習内容** ○身の回りにあるサインやピクトグラムを調べ、伝えたい情報が多くの人に伝わるための工夫について考える。 ○校内や身近な場所に活用できるサインやマークを基に主題を生み出し、アイデアスケッチをする。 ○ひと目で伝わり、場所や目的に合ったデザインであるか互いに批評し合い、アイデアを再検討する。 ○主題を基に材料や用具の特性を生かし、見通しを持って制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。	**教師** 画用紙 タブレット　など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具　など	**（知識・技能）** 知　形や色彩が感情にもたらす効果や、具体物や行為を表す形の特徴などを基に、伝達するイメージなどを捉えることを理解している。 技　絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **（思考・判断・表現）** 発　伝えたい内容やイメージなどを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、形や色彩などによる伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑　伝えたい内容やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や機能を考えてひと目で分かるピクトグラムの構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい内容やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (ｲ) (2)ア (ｱ)(ｲ)	(1)ア (ｲ)	(1)アイ

美術２・３上　学びの実感と深まり　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.42-43 その１枚が心を動かす ４～８時間 QR ・道徳（C12） ・国語 ・SDGs	**題材の目標** ポスターデザインに関心を持ち、伝えたい情報やイメージ、伝える場面を基に主題を生み出し、文字の形や色彩、構成、伝達するイメージ、伝達効果などを考え、見通しを持ってデザインし表す。 **主な学習内容** ○ポスターやブックカバーなどを鑑賞し、メッセージやイメージを伝えるための工夫について考える。 ○伝えたい情報や場面を見つけて主題を生み出し、発想方法を参考にしながら伝えたいことを効果的に伝えるデザインをアイデアスケッチする。 ○より印象深く伝えるために形や色彩、文字や画面構成に検討を加え、材料や用具の特性を生かして制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。	**教師** 画用紙 パソコン プリンター　など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具 タブレット　など	**(知識・技能)** 知　形や色彩が感情にもたらす効果や、イラストレーションや文字などの形や色彩、構成などを基に、伝達するイメージなどを捉えることを理解している。 技　絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **(思考・判断・表現)** 発　伝えたい内容やイメージなどを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、形や色彩、イラストレーションや写真、文字などによる伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑　伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や機能を考えて美しく印象に残るポスターなどの構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ(イ) (2)ア(ア)(イ)	(1)ア(イ)	(1)アイ
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.44-45 つくる・使う・材料を味わう 工芸 ６～８時間 QR	**題材の目標** 材料の特性や機能性を生かしてつくることに関心を持ち、材料のよさや美しさ、使う場面や機能などを基に主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし、見通しを持ってデザインし表す。 **主な学習内容** ○身の回りにある手づくりによる製品を取り上げ、材料の特性や質感などについて鑑賞する。 ○材料の持ち味や、使う場面などから主題を生み出し、アイデアスケッチをする。 ○主題を基に、材料や用具の特性を生かしながら制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、よさや美しさ、表現の工夫などについて話し合う。	**教師** 木材 皮革 金属 木工やすり 紙やすり 電動糸のこ ニス 染料　など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具 彫刻刀　など	**(知識・技能)** 知　材料の特性や質感、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や加工方法を基に、材料の持ち味を全体のイメージで捉えることを理解している。 技　材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **(思考・判断・表現)** 発　材料のよさや美しさを基に、使う場面や機能などから主題を生み出し、使いやすさや機能と材料の特性や効果などとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑　使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に材料の特性や機能性などを生かしてつくることを考えて構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ウ) (2)ア(ア)(イ)	(1)ア(イ)	(1)アイ

美術２・３上　学びの実感と深まり　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.46-47 **使う人の立場で考える** **３～６時間** QR ・道徳（B6） ・SDGs	**題材の目標** 使う人の立場や気持ちを考えたデザインに関心を持ち、機能と美しさの調和、使う人や場所などを基に主題を生み出し、材料や用具の特性を生かし、見通しを持ってデザインし表す。 **主な学習内容** ○さまざまな立場の人が安全に暮らせるために工夫された場所や製品などのデザインについて鑑賞し、特徴をまとめる。 ○機能と美しさとの調和や使う人や場所などから主題を生み出し、アイデアスケッチと作品解説文を作成する。 ○主題を基に、使う人の立場や気持ちを考えながら制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫などについて話し合う。 ○誰もが安全で豊かに暮らすためのデザインの働きなどについて、考えたことをまとめ発表し合う。	**教師** 画用紙 加工粘土 ワークシート など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具　など	**(知識・技能)** 知　形や色彩、材料などの性質や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 技　材料や用具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **(思考・判断・表現)** 発　機能と美しさとの調和を基に、使う人や場所、社会との関わりなどから主題を生み出し、人への優しさと形や色彩の美しさなどとの調和を総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑　使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う人の立場や気持ちを考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ウ) (2)ア(ｱ)(ｲ)	(1)ア(ｲ)	(1)アイ
デザインや工芸など（鑑賞）	p.48-49 **デザインの力でできること** **１～２時間** QR ・道徳（B6） ・SDGs	**題材の目標** 使う人の立場や社会における美術の働きに関心を持ち、形や色彩、材料などに着目し、それらの働きやイメージ、創造的な工夫などを捉えながら、生活や社会を豊かにする美術の働きについて考えるなどして、見方や感じ方を深める。 **主な学習内容** ○社会における課題を美術の力で解決しようとする取り組みや製品について鑑賞し、感じたことや考えたことなどを話し合う。 ○使う人のや共に生きる人のこと、課題に対する創造的な工夫などについて考えまとめる。 ○誰もが心豊かに暮らせる社会を目指して、美術の力を使って自分たちに提案できることを考え話し合う。	**教師** 参考資料 ワークシート タブレット 視聴覚機器　など **生徒** 筆記用具　など	**(知識・技能)** 知　形や色彩、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、それらの働きやを全体のイメージを捉えることを理解している。 **(思考・判断・表現)** 鑑　目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫や､生活や社会を豊かにする美術の働きについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、課題に対する創造的な工夫や、生活や社会を豊かにする美術の働きについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ｲ) イ(ｱ)	(1)アイ

美術２・３上　学びの実感と深まり　題材内容資料

表紙・オリエンテーション・学びを支える資料

ページ・タイトル	掲載内容	ページの活用方法
表紙 **葛飾北斎** **「冨嶽三十六景」より** **「凱風快晴」** QR	○江戸時代後半、浮世絵師の葛飾北斎が描いた木版画で、富士山をテーマとした46枚のうちの一枚。富士の山肌には版木の木目が生かされ、表現に変化を見ることができる。	○浮世絵の文化や特性などに関心を持ち、作品を鑑賞し感じたことや考えたことなどを発表し合う。美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深め、２年生の学習への期待感を膨らませたい。 ○教科書裏表紙の二次元コードでは、作品や当時の時代背景などを解説している。
p.2～5 オリエンテーション **学びの実感と広がり** QR	○葛飾北斎や横山大観、片岡球子の多様な富士山の表現図版を掲載。一人一人の表現や手法の違いを感じ取ることができる。	○ p.24～29「浮世絵っておもしろい」p.56「北斎の大波」の学習と関連させる。版画による線の描写や色彩の重ね方を感じ取れるようにして、作品の世界を広げさせたい。 ○さまざまな表現方法で描かれたの富士山を鑑賞し、一人一人の個性を尊重し、創造性を培うことができるよう意識させたい。
p.6-7 オリエンテーション **あなたの美を見つけて**	○同じ中学生の感性が一面にちりばめられているページ。生徒は何を美しいと感じ、何に心を奪われているのか、写真作品を通して中学生の感じる目を見ることができる。	○写真作品を見ながら、どんなところに美しさを感じ取っているのか、どんなところに共感できるかなどと問い掛けて鑑賞させて、身の回りにたくさんの美しいものがあることに気付かせたい。
p.8 オリエンテーション **教科書の使い方** QR	○教科書を活用した学び方の説明。題材ページの主な構成や３つの「学びの目標」、その題材で大事にしたい「造形的な視点」などの分かりやすさを追求した「マーク」の説明などが掲載されている。	○オリエンテーションにおいて、美術の学習で学ぶべき分野や身に付けたい力をこのページを活用して説明する。また、学びの目標や鑑賞の入り口、造形的な視点を生徒と共有していくことや、道徳や他の題材と関連しながら学習を進めていくことを確認する。 ○二次元コード「学びのはじめに」に収録されている教科書全体の説明動画を活用することもできる。
p.50-51 学びを支える資料 **岡本太郎** **“芸術はみんなのもの”** QR	○ 20世紀を代表する芸術家、岡本太郎の作品を通じ、芸術に対する考え方や生き方を紹介している。万国博覧会の「太陽の塔」や渋谷駅に設置された「明日の神話」など、今も私たちに刺激やメッセージを与えてくれる。	○全ての学習の根源となる考え方を示してくれる岡本太郎の「芸術はみんなのもの、生活の中にあるべきもの」というメッセージは、具体的に生徒に伝える言葉として、「美術館や展覧会などに飾るような特別の作品を創造することだけが美術であると考えるのではなく、自分の心の内から湧き出る思いを生き生きと表現することが美術なのだ」などと説明し、学習のたびに振り返り触れるようにしたい。
p.52-53 学びを支える資料 **暮らしに息づく** **パブリックアート** QR	○各地にあるパブリックアートを紹介する。作品と人々の暮らしや街並みの様子がどのように融合しているかに気付き、芸術のある豊かな暮らしについて考えられる資料とする。	○作品を鑑賞し、その場の雰囲気やわくわく感を想像させてイメージを話し合わせる。身近な公園や広場、道などにあるパブリックアートを見つけて紹介し合う。 ○身近な環境の中に見られる造形物などが、建物や街などの空間に息づくイメージを捉えさせ、空間の効果やそのよさや美しさなどを感じ取らせる学習の資料としても活用する。
p.54 学びを支える資料 **立体を描く** QR	○「形を面でとらえる」仕方や「光と陰影の仕組みをとらえる」仕方を鉛筆による表現方法で説明している。	○スケッチでの活用や絵画表現での陰影の表し方などの参考資料として活用する。 ○スケッチの学習を効果的に取り入れ、見る力や感じる力、考える力、描く力などを育成するときの資料として活用する。
学びを支える資料 **遠近感を表す** QR	○線遠近法（一点透視、二点透視、三点透視）、空気遠近法を実際にそれぞれの遠近法を用いた作品や写真と共に紹介している。	○風景や空想画を描く際に効果的に活用したり、絵を描いているときの視点の位置を確認したりする際に活用したい。

美術２・３上　学びの実感と深まり　題材内容資料

表紙・オリエンテーション・学びを支える資料

ページ・タイトル	掲載内容	ページの活用方法
p.55 学びを支える資料 **人物をつくる** QR	○骨格の構造や関節の動き、人物の動きを立体で表すときの制作の流れを説明している。	○ p.12-13「瞬間の美しさを形に」の学習で参考資料として活用する。 ○人物の造形的な特徴を基に、材料を使って見立てることや、全体のイメージで捉える学習、立体感や量感、動勢などを捉える学習の資料として活用する。
p.56 学びを支える資料 **北斎の大波** QR	○葛飾北斎の「神奈川沖浪裏」の作品ができるまでの波の表現や用いられている藍色を紹介している。また関連した波の絵や「神奈川沖浪裏」や立体的な「手で見る絵」も掲載している。	○ p.24～29「浮世絵っておもしろい」の学習と関連させて学習する。p.26の原寸大の作品を鑑賞しながら版画による線の描写や色彩の重ね方、波の表現や藍色の表現を感じ取らせ、作品の世界を広げさせる。 ○日本の伝統や文化のよさや美しさを感じ取り愛情を深めたり、日本の美術文化の継承と創造について考えたりする学習で活用する。
p.57 学びを支える資料 **金属でつくる** QR	○金属の「切る」「打ち出す」「溶かす」などの加工の仕方を説明している。	○ p.44-45「つくる・使う・材料を味わう工芸」の制作の参考資料として活用する。 ○金属の特性を生かし、創造的に表す学習の資料として活用する。
p.58～61 学びを支える資料 **日本美術と世界の美術の歩み**	○各時代の造形的な特徴を示す美術作品を日本と世界で対比させながら掲載している。時代ごとに特徴的な点についての解説が示されている。	○全ての学習において、造形的な特徴を歴史的に捉える場合の参考資料として活用する。日本および諸外国の作品の独特な表現様式を学ぶ場合の参考資料として活用する。 ○造形的な特徴などを基に、作風や様式などの文化的な視点で捉える学習の資料として活用する。
p.62 学びを支える資料 **日本の伝統色**	○日本の伝統色が自然物から名付けられているものが多いことから、色の名とその由来となるものの画像とを併せて掲載している。またそれらの色を四季と関連付けて配列している。 ○日本古来の配色「かさねの色目」についても触れている。	○ p.32～35「日本の技と心を受け継いで」などの学習で参考資料として活用する。 ○日本の文化のよさや美しさを感じ取る学習や、色彩の色味や明るさ、鮮やかさを捉える学習、色彩から感じる優しさや楽しさ、寂しさなどを捉える学習、色彩の組み合わせによる構成の美しさを捉える学習の資料として活用する。
p.63 学びを支える資料 **色彩の特徴を深く知る** QR	○「同一色相」「類似色相」「対照色相」「補色色相」などの配色の基本と、色相以外にも、明度と彩度の活用についても掲載している。色彩の特徴や感情にもたらす効果などを説明している。	○配色を考えて構想するデザインの学習や描画表現の学習などで参考資料として活用する。 ○色彩の色味や明るさ、鮮やかさを捉える学習や、色彩から感じる優しさや楽しさ、寂しさなどを捉える学習、色彩の組み合わせによる構成の美しさを捉える学習の資料として活用する。
p.64 学びを支える資料 **写真で表現する**	○構図、角度と距離などの撮影の仕方と加工の例について、画像と共に説明している。	○カメラの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表す学習の資料として活用する。 ○ p.5～7「あなたの美を見つけて」や p.16-17「写真表現の魅力」の学習で参考資料として活用する。

美術２・３下　学びの探求と未来　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.9 ～ 13 わたし自身を見つめて ６～８時間 QR ・道徳（A3） ・特別活動 ・キャリア教育	**題材の目標** 自分の心の中を見つめ、自分らしさや個性から主題を生み出し、構図や表情などの効果を考え、絵の具や用具などの特性を生かし意図に応じて創意工夫して絵や立体で表現する。 **主な学習内容** ○自己と向き合い、自分の生き方と照らし合わせながら、自分の気持ちや性格、思い出や夢などについて考え、主題を生み出す。 ○主題を基に構図や色彩などを試行錯誤し、創造的な構成を工夫して構想を練る。 ○材料などの特性を生かし、意図に応じて創意工夫して表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、その心情や表現の意図と表現の工夫などについて考え、発表し合う。	**教師** 画用紙 加工粘土 粘土板 へら 鏡 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具 タブレット　など	**(知識・技能)** 知　構図や顔の角度、表情やしぐさ、背景や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、自分の印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　材料の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **(思考・判断・表現)** 発　自分の姿を深く見つめ感じ取ったことや心の内面などを基に主題を生み出し、構図や表情などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に自分の姿から感じ取ったことや心の内面などを基に構想を練ったり、構図や表情など意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア (ｱ) (2)ア (ｱ)(ｲ)	(1)ア (ｱ)	(1)アイ
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.14-15 芸術としての漫画表現 ３～５時間 QR ・道徳（C17） ・外国語	**題材の目標** 印象的な場面や瞬間のイメージなどから主題を生み出し、コマ割りや構図、背景などの効果を考え、ペンや筆の特性を生かし意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に絵で表現する。 **主な学習内容** ○印象的な場面や瞬間のイメージなど強く表したいことから主題を生み出す。 ○コマ割りや構図、効果線やオノマトペ（擬声語）など表現してみたい技法を試み、自分の感じ方や考え方などで構想を練る。 ○ペンや筆の特性を生かし、制作の順序などを総合的に考えながら表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、作者の心情や創造性などについて意見を出し合う。	**教師** 画用紙 ケント紙 ペン スクリーントーン 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具　など	**(知識・技能)** 知　コマ割りや構図、効果線やオノマトペ（擬声語）などの漫画の表現の効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技　ペンや筆などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 **(思考・判断・表現)** 発　印象的な場面や瞬間のイメージなどを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、コマ割りや構図、背景などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に心に残る場面などを単純化や省略、強調、コマ割りや構図、背景などの効果を考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア (ｱ) (2)ア (ｱ)	(1)ア (ｱ)	(1)アイ
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.16 ～ 19 空想の中の不思議な世界 ４～８時間 QR	**題材の目標** 空想や夢、心の中の世界などから主題を生み出し、形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に絵や立体で表現する。 **主な学習内容** ○夢、想像や感情などの空想や心に広がる世界などを考えたり広げたりしながら主題を生み出す。 ○主題を基に新たなことを想像したり、さらに組み合わせたりしながら構想を練る。 ○絵の具などの特性を生かし、意図に応じて創意工夫して表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、その心情や表現の意図と表現の工夫などについて考え、根拠を明らかにして意見を述べたり批評したりする。	**教師** 画用紙 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具 タブレット　など	**(知識・技能)** 知　構図や色彩などが感情にもたらす効果や、具体物や抽象的な物の組み合わせなどを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技　絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **(思考・判断・表現)** 発　空想や心に広がる世界を基に主題を生み出し、形や色彩、描くものや配置などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に空想や夢を基にした心の中の世界から構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア (ｱ) (2)ア (ｱ)(ｲ)	(1)ア (ｱ)	(1)アイ

美術２・３下　学びの探求と未来　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.20-21 **あなたのイメージを探そう** **４～８時間** QR ・総合	**題材の目標** 感情やイメージを基に主題を生み出し、形や質感、重心などの効果を考えて、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に立体で表現する。 **主な学習内容** ○抽象彫刻の作品を鑑賞し、造形的な特徴などから何かに見立てたり、心情などと関連付けたりしながらイメージで捉えることを理解する。 ○複数の視点から対象を深く見つめたり、本質について想像したりして主題を生み出す。 ○主題を基に、単純化や省略、強調、形や質感、重心などを考え、内面や本質を捉え直しながら構想を練る。 ○材料や用具を関連付けたり総合的に扱ったりするなどして生かしながら創造的に表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、その心情や表現の意図や工夫などについて考え、話し合う。	**教師** 木材 石材 加工粘土 紙やすり 木工やすり 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具 絵の具 彫刻刀 身辺材料　など	**(知識・技能)** 知　形が感情にもたらす効果や、性質、立体感、量感や動勢などの造形的な特徴や置かれている空間などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 技　材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **(思考・判断・表現)** 発　表したいイメージなどを基に主題を生み出し、単純化や省略、強調、形や質感、重心などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に感情やイメージなどを形で表そうと単純化や省略、強調、形や質感、重心などを考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ｱ) (2)ア(ｱ)(ｲ)	(1)ア(ｱ)	(1)アイ
絵や彫刻など（表現・鑑賞）	p.22-23 **光に気持ちを込めて** **３～６時間** QR	**題材の目標** 生活の中の光の変化が感情にもたらす効果や、美しさなどから主題を生み出し、光や影、色彩などの効果を考えて、意図に応じて自分の表現方法を創意工夫して表現する。 **主な学習内容** ○光から感じる優しさや楽しさ、柔らかさなど感情にもたらす効果に着目したり色彩を豊かに捉えたりして理解を深める。 ○光がもたらすさまざまな感情や美しさ、色彩の変化に自分自身を投影して主題を生み出す。 ○主題を基に形や色彩などを工夫して構想を練る。 ○材料や用具を工夫して、より美しいものを目指して試行錯誤を続けるなど､自分の表現方法を追求して創意工夫して表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、光の表現に込められた意図や工夫について考え、話し合う。	**教師** 画用紙 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具 絵の具　など	**(知識・技能)** 知　生活の中にある光の性質や、それらが感情にもたらす効果、色彩の変化などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージなどで捉えることを理解している。 技　絵の具などの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 **(思考・判断・表現)** 発　情景の中の光のイメージなどを基に主題を生み出し、光や影、色彩などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に光や影、色彩などの効果を考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ｱ) (2)ア(ｱ)	(1)ア(ｱ)	(1)アイ
絵や彫刻など（鑑賞）	p.24～29 **あの日を忘れない** **１～２時間** QR ・道徳（D19） ・総合	**題材の目標** 絵に込められた作者の訴えたいことなどに関心を持ち、造形的な美しさなどを感じ取り、社会における美術の力について考えるなどして、見方や感じ方を深める。 **主な学習内容** ○作品を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。 ○作者が作品を通じて訴えたいことは何なのか、時代や社会的背景なども視野に入れて作者の心情や表現の意図と創造的な工夫について考え、意見を述べ合う。 ○社会における美術の力について話し合う。	**教師** 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具　など	**(知識・技能)** 知　形や色彩などが感情にもたらす効果や、物の組み合わせや構図などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 **(思考・判断・表現)** 鑑　造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の訴えたいことや表現の意図と創造的な工夫、社会における美術の力について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に絵に込められた作者の訴えたいことや表現の意図と創造的な工夫、社会における美術の力について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ｱ)	(1)アイ

美術２・３下　学びの探求と未来　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
絵や彫刻など（鑑賞）	p.30-31 **ルネサンスが目指したもの** １～２時間 QR ・道徳（A5） ・社会	**題材の目標** ルネサンスの表現の特徴や美しさ、時代背景などに関心を持ち、作者の意図と創造的な工夫、国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深める。 **主な学習内容** ○ルネサンスの作品を鑑賞し、他の時代の作品と比べるなどして、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。 ○作品を通して、作者の生きた時代や社会的背景など、幅広い視点から捉えた作者の心情や表現の意図と創造的な工夫について考え、発表し合う。 ○美に憧れる人間の普遍的な心情など、ルネサンスの美術や文化のよさや美しさなどについてまとめる。	**教師** 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具　など	**（知識・技能）** 知　色彩などが感情にもたらす効果や、表情やしぐさ、構図や背景などを基に、全体のイメージや作風などを捉えることを理解している。 **（思考・判断・表現）** 鑑　ルネサンス以前との表現の違いに着目し、よさや美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫、美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的にルネサンスの表現の特徴や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、時代背景や美術を通した国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ｱ) イ(ｲ)	(1)アイ
絵や彫刻など（鑑賞）	p.32-33 **仏像の姿に見る人々の祈り** １～２時間 QR ・道徳（C17） ・社会 ・特別活動	**題材の目標** 顔や手の表情がもたらす効果による全体のイメージなどを捉え、仏像彫刻の特色やよさや美しさに関心を持ち、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深める。 **主な学習内容** ○作品を鑑賞し、顔や手の表情がもたらす効果や、形や材料、質感、空間などの造形的なよさや美しさを感じ取る。 ○時代や種類、作者による特徴などを理解し、作品から受ける思いについて意見を述べ合う。	**教師** 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具　など	**（知識・技能）** 知　形や材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、顔や手の表情や、質感、空間などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージや作風で捉えることを理解している。 **（思考・判断・表現）** 鑑　受け継がれてきた表現の特質などから仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に仏像彫刻のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ｱ) イ(ｲ)	(1)アイ
絵や彫刻など（鑑賞）	p.34-35 **どこまで修復すべきか** １～２時間 QR ・道徳（C17） ・国語 ・特別活動 ・キャリア教育	**題材の目標** 美術作品に受け継がれてきた美意識や造形的なよさを感じ取り、美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深めたり、意見を出し合ったりする。 **主な学習内容** ○作品を鑑賞し、形や色彩、材料などに着目して、古いものの中にある美意識などを捉える。 ○文化財をどのように次世代へと継承するのかを考え、友達と意見を述べ合う。	**教師** 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具　など	**（知識・技能）** 知　形や色彩、材料などの性質や、それらが感情にもたらす効果、造形的な特徴などを基に、よさや美しさを全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 **（思考・判断・表現）** 鑑　美術作品に受け継がれてきた美意識や表現意図などから、伝統や文化のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、美術文化の継承と創造などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝統や文化のよさや美しさを感じ取り愛情を深めるとともに、美術文化の継承と創造などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)イ(ｲ)	(1)アイ
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.36-37 **思いを込めた卒業記念品** ５～８時間 QR	**題材の目標** 使う場面や飾る場所、思いなどから主題を生み出し、形や色彩、材料の効果を考え、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持ってデザインする。 **主な学習内容** ○これまでの美術の授業で身に付けたことを生かして、使う場面や飾る場所を考えて主題を生み出す。 ○造形的な美しさなどを考えて構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かしながら、見通しを持って創造的に表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、表現の意図や工夫について考え、話し合う。	**教師** 加工粘土 木材 スチレンボード 木工用接着剤 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具 絵の具 身辺材料　など	**（知識・技能）** 知　形や色彩、材料の質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 技　材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **（思考・判断・表現）** 発　構成や装飾の目的や条件などを基に、使う場面や飾る場所、思いなどから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑　使う場面や飾る場所、思いなどとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **（主体的に学習に取り組む態度）** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に調和のとれた装飾を考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に使う場面や飾る場所、思いなどとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ｱ) (2)ア(ｱ)(ｲ)	(1)ア(ｲ)	(1)アイ

美術２・３下　学びの探求と未来　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.38-39 **自分を表現する色** ４～８時間 QR ・道徳（C17） ・理科 ・家庭	**題材の目標** 染色の技法を生かして表現することに関心を持ち、使う場面や飾る場所などから主題を生み出し、形や色彩、染色の技法の効果を考えて、材料や用具の特性を生かし自分の表現方法を追求してデザインする。 **主な学習内容** ○使う場面や飾る場所、イメージなどから主題を生み出す。 ○機能と造形的な美しさとの調和を総合的に考えて構想を練る。 ○布の特性や感情にもたらす効果、用具の機能面としての特性を生かしながら創造的に表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、表現の意図や工夫について考え、話し合う。	**教師** 画用紙 布 染料 絵の具 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具 絵の具　など	**(知識・技能)** 知　形や色彩の構成、布の質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴や染色の技法などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 技　材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **(思考・判断・表現)** 発　装飾の目的や条件を基に、使う場面や飾る場所、イメージなどから主題を生み出し、形や色彩、染色の技法の効果から美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさを総合的に考え、表現する構想を練っている。 鑑　身に着けたり空間を飾ったりする物の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に形や色彩、染色の技法の効果から美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさを総合的に考え構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に身に着けたり空間を飾ったりする物の調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (ｱ) (2)ア (ｱ)(ｲ)	(1)ア (ｲ)	(1)アイ
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.40-41 **魅力を伝えるパッケージ** ２～８時間 QR ・SDGs	**題材の目標** 伝える目的や条件、中身のイメージなどから主題を生み出し、意図に応じて表現方法を創意工夫してデザインする。 **主な学習内容** ○身の回りのパッケージの造形的な特徴などに着目し、形や色彩の工夫を理解する。 ○伝える相手や内容の他、地域や社会との関わりなども視野に入れて主題を生み出す。 ○情報や気持ちなどを分かりやすく美しく的確に伝える効果と調和を考え構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かしながら、見通しを持って創造的に表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、表現の意図や工夫について考え、話し合う。	**教師** 画用紙 ケント紙 両面テープ 透明 コートフィルム 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具　など	**(知識・技能)** 知　形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、意図を全体のイメージなどで捉えることを理解している。 技　材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **(思考・判断・表現)** 発　伝える目的や条件、中身のイメージなどを基に、伝える相手や内容などから主題を生み出し、伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。 鑑　伝達のデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や条件、中身のイメージなどからパッケージをデザインすることの構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝達のデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (ｲ) (2)ア (ｱ)(ｲ)	(1)ア (ｲ)	(1)アイ
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.42-43 **動きで伝えるメッセージ** ３～８時間 QR ・技術 ・総合 ・特別活動	**題材の目標** 伝えたいメッセージや情報などから主題を生み出し、動画の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して表す。 **主な学習内容** ○伝えたいメッセージや情報、伝える相手などから主題を生み出す。 ○分かりやすく的確に伝えるという効果と美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練る。 ○カメラの特性を生かし、意図に応じて創造的に表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、表現の意図や工夫について考え、話し合う。	**教師** デジタルカメラ タブレット 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具 タブレット　など	**(知識・技能)** 知　構図や構成などによるイメージの変化や効果、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 技　カメラの特性を生かし、意図に応じて撮影したり編集したりするなど、自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **(思考・判断・表現)** 発　テーマや伝えたい内容などを基に、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出し、構図や構成などによる伝達の効果と美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。 鑑　テーマや伝えたい内容などの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にテーマや伝えたい内容を基に構想を練ったり、意図に応じて撮影したり、編集したりするなど自分の表現方法を追求して見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい、主体的にテーマや伝えたい内容などの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ (ｲ) (2)ア (ｱ)(ｲ)	(1)ア (ｲ)	(1)アイ

美術２・３下　学びの探求と未来　題材内容資料

分野	ページ・題材名・配当時間の目安	題材の目標・主な学習内容	主な材料・用具	題材の評価規準の例（おおむね満足できる状況　B）	学習指導要領との関連		
					A 表現	B 鑑賞	[共通事項]
デザインや工芸など（鑑賞）	p.44-45 **デザインで地域を豊かに** **１～２時間** QR ・道徳（C16） ・社会 ・総合 ・キャリア教育 ・SDGs	**題材の目標** 高知県を活動拠点とするデザイナー・梅原真をとおして、地域の特色を取り入れたデザインの工夫やその世界観を感じ取り、デザインが社会に果たす役割などについて考えるなどして、見方や感じ方を深める。 **主な学習内容** ○梅原真の作品を鑑賞し、気付いたこと、感じたこと、考えたことを話し合う。 ○機能性と調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、美しさと伝達の効果やデザインが社会に果たす役割について考え、発表し合う。	**教師** 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具　など	**(知識・技能)** 知　形や色彩、材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージなどで捉えることを理解している。 **(思考・判断・表現)** 鑑　目的や条件との調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、心地よく生活するための視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に目的や条件との調和のとれた洗練された美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、地域の発展や心地よく生活するための視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ｲ)	(1)アイ
デザインや工芸など（表現・鑑賞）	p.46-47 **住み続けられる町づくり** **４～８時間** QR ・道徳（C12） ・SDGs	**題材の目標** 身近な環境について、空間や機能、通る人や使う人の心情や安全性などを考えて主題を生み出し、意図に応じて見通しを持って表す。 **主な学習内容** ○通る人や使う人の立場に立って、利便性だけでなく心地よさや安全性などに配慮して主題を生み出す。 ○多くの人が共通して感じる使いやすさや機能と造形的な美しさとの調和を総合的に考えて構想を練る。 ○材料や用具の特性を生かしながら、見通しを持って創造的に表す。 ○自分や友達の作品を鑑賞し、生活を豊かにする造形や美術の働きについて考え、意見を述べ合う。	**教師** 画用紙 ケント紙 加工粘土 木材 発泡スチロール はさみ カッター 参考資料 ワークシート 視聴覚機器 など **生徒** 筆記用具 色鉛筆 絵の具 身辺材料 タブレット　など	**(知識・技能)** 知　形や色彩、材料、光などの性質、それらが感情にもたらす効果や、空間や機能など造形的な特徴などを基に、全体のイメージなどで捉えることを理解している。 技　材料や用具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を創意工夫して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。 **(思考・判断・表現)** 発　身近な環境や人の心情に与える安心や快適さなどから主題を生み出し、形や色彩、材料、空間などの効果や美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。 鑑　身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り、安らぎや自然との共生などの視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 **(主体的に学習に取り組む態度)** 態表　美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に身近な環境や人の心情に与える安心や快適さなどから構想を練ったり、意図に応じて表現方法を創意工夫し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 態鑑　美術の創造活動の喜びを味わい主体的に身近な環境の中に見られる造形的な美しさなどを感じ取り、安らぎや自然との共生などの視点から生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ｳ) (2)ア(ｱ)(ｲ)	(1)ア(ｲ) イ(ｱ)	(1)アイ

美術２・３下　学びの探求と未来　題材内容資料

表紙・オリエンテーション・学びを支える資料

ページ・タイトル	掲載内容	ページの活用方法
表紙 **マ・ヤンソン、ダン・チュン、早野洋介（MAD アーキテクツ）** **「Tunnel of Light」** QR	○越後妻有の名所である清津峡渓谷トンネルを、自然の５大要素を利用して生まれ変わらせたインスタレーション作品。トンネル終点の水盤鏡では、足元の水面と壁面に貼られた鏡面仕上げのステンレス板が渓谷の景色を反射させ、閉じられた空間に引き込んでいる。	○作者の表現意図や地域、社会に新たな価値を創造する美術の働きについて意見交換し、社会と向き合い、見方や感じ方の視野を広げ、深めさせたい。 ○教科書裏表紙の二次元コードでは、作品の解説や美術との出会いに関わるオリエンテーションになっている。
p.2 ～ 4 オリエンテーション **学びの探求と未来** QR	○デンマーク出身のオラファー･エリアソンは、多様な作品制作だけでなく、自然現象やその要素となる光、水、土、気温といった働きを題材に、新たな知覚体験を通して世界が直面する環境問題などの社会的課題への取り組みでも注目されている。	○作品の表面に現われたものだけではなく、内面や本質を見据えた造形的な見方や感じ方を深めさせたい。２･３学年では、自らの夢や目標の実現に向かって課題を克服しながら主体的に取り組む態度の形成が重視されている。表紙の作品と併せて美術の力の可能性や、新たな意味や価値などを発見し捉えるためのオリエンテーションとして活用したい。
p.5 ～ 7 オリエンテーション **社会に生きる美術の力** QR	○生活や社会を豊かにする３名の人物のインタビュー。美術の学びがこれからの人生や生活に大きく関わってくる力になることが示されている。	○３名の活動や考え方に触れることで、美術がどのような形で生かされているのかを実感を伴って知ることができる。美術における資質・能力が、中学校を卒業してからも大切であることを理解できるようにする。また、多様な価値観を知ることで、美術文化に対する見方や感じ方を深められるようにする。
p.8 オリエンテーション **教科書の使い方** QR	○教科書を活用した学び方の説明。題材ページの主な構成や３つの「学びの目標」、その題材で大事にしたい「造形的な視点」などの分かりやすさを追求した「マーク」の説明などが掲載されている。	○オリエンテーションにおいて、美術の学習で学ぶべき分野や身に付けたい力をこのページを活用して説明する。また、学びの目標や鑑賞の入り口、造形的な視点を生徒と共有していくことや、道徳や他の題材と関連しながら学習を進めていくことを確認する。 ○二次元コード「学びのはじめに」に収録されている教科書全体の説明動画を活用することもできる。
p.60 オリエンテーション **あなたへ　明日への巣立ち**	○卒業を控えた３年生に向けたメッセージとして掲載。義務教育を修了し、自らが選ぶ進路において、美術で身に付けた力を使って活躍してほしいという思いを込めて、「あなたへ明日への巣立ち」の言葉を贈る。	○最後の授業に、生徒一人一人と向き合いながら心を込めて内容を読み、最後ではなく“未来への言葉”として伝え、生徒の成長を見守っていきたい。 ○教育の現場では、全員が美術を学ぶ機会は中学までであるが、３年間の美術の学びで得た、資質・能力が卒業後も社会や生活を豊かによりよいものにしてくれて、これからの生活にも役立てられることを意識できるようにしたい。
p.48 ～ 51 学びを支える資料 **さまざまなアートに触れよう** QR	○国内には授業作品をはじめ、美術館の展示や世界的なアートイベントなど、身近に美術と触れ合える機会がある。地域に根付いた場所や来場者と一体になる作品など、多様な表現や展示方法によるアートとの触れ合い方を紹介している。 ○美術の専門的教育を受けていないつくり手による表現活動（アールブリュット）や仲間と行う共同の制作活動、社会に起こるさまざまな変化や課題をテーマにした作品を紹介している。アートの多様な価値観の存在や可能性を知り、人類の明るく活力のある未来に大きな効果をもたらすことを知ることができる。	○さまざまなアートイベントを通した地域の活性化や、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きについて考えるなどして、より深く社会と向き合い、見方や感じ方を深められるようにする。 ○作品を発表する人や企画をする人、その場所を提供する人など、さまざまな立場から気持ちを考え、人間の生き方や価値観が形成できるようにしていきたい。

美術２・３下　学びの探求と未来　題材内容資料

表紙・オリエンテーション・学びを支える資料

ページ・タイトル	掲載内容	ページの活用方法
p.52-53 学びを支える資料 **動画で表現する** QR	○動画を制作する一連の流れが記されている。一枚の絵や写真では表せない時間の経過や動きが生かせる表現であり、同時に音声やテロップなどを加え、制作の手順などを総合的に扱いながら表現することができる。また、ここでは肖像権や著作権など、保護しなければならない人の権利も踏まえて学習していく必要がある。	○ p.42-43「動きで伝えるメッセージ」の参考資料としてビデオカメラやタブレット PC などの機器の特性を生かした工夫や、動画編集によるイメージの広げ方などに活用していきたい。また、動画クリエイターなどの職業との関連を踏まえながら、主体的に学習に取り組む態度も育成したい。
p.54-55 学びを支える資料 **絵巻物の世界** QR	○場面の変化を示す「源氏物語絵巻」や「鳥獣人物戯画」甲巻、また動きの表現を示す「信貴山縁起絵巻」などの絵巻物作品を掲載。絵巻物の開き方の説明などから作品本来の魅力を紹介している。場面や感情を表すための表現では、現代の漫画作品にも通じることを知ることができる。	○ p.14-15「芸術としての漫画表現」の参考資料としても活用したい。 ○日本の伝統や文化のよさや美しさを感じ取り愛情を深めさせたり、日本の美術文化の継承と創造について考えさせたりする学習や、作風や様式などの文化的な視点で捉える学習の資料として活用する。
p.56 学びを支える資料 **仏像の種類**	○「如来」「菩薩」「明王」「天部」4 種類の仏像の造形的な特徴や身にまとっているものの解説を記した。仏像を鑑賞する際の基礎知識として押さえたい。	○ p.32-33「仏像の姿に見る人々の祈り」を鑑賞する際の参考資料として活用したい。また、日本文化を探究する学習や修学旅行などの学校行事においても活用したい。
学びを支える資料 **美術文化の継承**	○美術文化の継承について、つくられた当時と同じ素材や技法を使うことで復元した例を紹介している。	○ p.34-35「どこまで修復すべきか」において、文化財の保存や修復を考える際の資料として活用したい。
p.57 学びを支える資料 **日本の世界文化遺産**	○世界文化遺産への登録基準として「人類の創造的才能を表す傑作」や「歴史上の重要な段階を物語る建築物、その集合体、科学技術の集合体、あるいは景観を代表する顕著な見本」などがある。日本のさまざまな地域で人の手によって保存され、守られながら今に受け継がれている文化遺産を紹介している。	○美術作品だけでなく、美術や美術文化として捉えることができる対象が多く存在し、これらに対する見方や感じ方を深め、美術は人間が豊かな生活や社会を創造する上でなくてはならないことを理解させたい。 ○我が国や郷土の伝統や文化を受け止め、そのよさを継承・発展させるための教育や、異なる文化や歴史に敬意を払い、人々と共存してよりよい社会を形成していこうとする態度を育てたい。
p.58 学びを支える資料 **受け継ぐ伝統と文化**	○地域の伝統的な工芸、民芸などは、素朴で温かみのある手づくりの作品であり、無形の文化財である伝統工芸家などの熟達した技能が生きている。地域の材料とそれに伴う表現技術、伝統工芸家や作家など経験豊かな人材などからも、美術が生活に根差し、伝統や文化の創造の礎となっていることが分かる。	○流行のみに流されず、美しいものやよいものを自分の基準で選べる価値意識や、優れたデザインを自分の目と心で確かめ、その価値を判断していく美的判断力を育てる体験を通した美術の学習を行いたい。
p.59 学びを支える資料 **世界の工芸品と色彩**	○さまざまな国の工芸品が紹介されている。作品の持つ形や色彩などの造形的な特徴や面白さを感じ取るとともに、異文化に対する理解を深めさせたい。	○その国や地域の作品が持つ形や色彩、材料などがもたらす効果や独自性、他国との類似性について考えるなどして、異なる文化間の見方や感じ方を広げたい。